

令和8年度小笠南小学校教育の振り返り＜1学期＞について（お知らせ）

7月に実施した小笠南小学校学校評価保護者アンケートへの御協力をありがとうございました。調査結果をまとめましたので報告いたします。（有効回答率：72.1％）

			過去3年での最高値		5ポイント以上変動	
調査項目		対象	R7 2学期 肯定的% (児童は、3学期)	R8 1学期 肯定的%	R8数値目標	前回との比較
市 共 通 項 目	1 学校が楽しい	児童	95.3	92.2	95	-3.1
		保護者	95.4	94.6		-0.8
		教師	100	100		0
	2 みんなで何かをするのは楽しい	児童	98.4	96.9	90	-1.5
		保護者	100	98.9		-1.1
		教師	100	100		0
	3 授業に主体的に取り組んでいる	児童	94.5	93	95	-1.5
		保護者	85.1	88.2		3.1
		教師	100	83.3		-16.7
	4 授業がよく分かる	児童	93	89.1	90	-3.9
		保護者	80.5	83.9		3.4
		教師	80	58.3		-21.7
	5 学校に、信頼することのできる先生がいる	児童	93	89.1	90	-3.9
		保護者	89.7	91.4		1.7
		教師	100	100		0
	6 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある（5・6年生のみ）	児童	76.6	77.8		1.2
		保護者	87.9	56.3		-31.6
		教師	78.6	75		-3.6
	7 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う	児童	90.6	95.3		4.7
		保護者	89.7	87.1		-2.6
		教師	86.7	91.7		5
	8 授業では、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用したか	児童	93.8	76.7		-17.1
		保護者	96.6	-		-
		教師	100	83.3		-16.7
	8① 授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使っているか（3年生以上）	児童	80.9	71.1		-9.8
		保護者	-	-		-
		教師	85.7	66.7		-19
	8② 学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っているか（3年生以上）	児童	59.6	60.2		0.6
		保護者	-	-		-
		教師	57.1	58.3		1.2
	8③ PC・タブレットなどのICT機器を使うと、友達と意見を交換しやすい（3年生以上）	児童	-	86.7		-
		保護者	-	-		-
		教師	-	91.7		-
	8④ 学校で自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っているか（3年生以上）	児童	42.7	39.8		-2.9
		保護者	-	-		-
		教師	53.8	58.3		4.5
	8⑤ PC・タブレットなどのICT機器を使うと、自分の考えをまとめやすかったり、発表しやすかったりする（3年生以上）	児童	-	83.1		-
		保護者	-	-		-
		教師	-	25		-
学 校 オ リ ジ ナ ル 項 目	9 南小の約束を守っている	児童	-	78.3		-
		保護者	-	93.5		-
		教師	-	58.3		-
	10 授業の中で自分の考えをもとうとしている	児童	-	93.8		-
		保護者	-	89.2		-
		教師	-	91.7		-
	11 自分の考えをみんなに伝えようとしている	児童	-	89.1		-
		保護者	-	79.6		-
		教師	-	83.3		-
	12 自分、学級、学校のために、進んで行動している	児童	93	93.8		0.8
		保護者	81.6	83.9		2.3
		教師	93.3	83.3		-10
	13 自分や友達のよさに気付こうとしている	児童	92.2	88.4		-3.8
		保護者	96.6	94.6		-2
		教師	100	91.7		-8.3

調査項目		対象	R7 2学期 肯定的% (児童は、3学期)	R8 1学期 肯定的%	R8数値目標	前回との比較
14	自分のことだけでなく、相手の気持ちを考えて行動している	児童	91.4	96.1		4.7
		保護者	88.5	89.2		0.7
		教師	93.3	83.3		-10
15	うまくいかないことがあっても、最後まで前向きに取り組める		-	94.6		-
			-	79.6		-
			-	75		-
16	相手を意識して、分かりやすく伝えようとしている	児童	92.2	91.5		-0.7
		保護者	75.9	81.7		5.8
		教師	80	83.3		3.3
17	分かったことや学習の振り返りを書くことができる	児童	89.8	95.3		5.5
		保護者	67.8	74.2		6.4
		教師	85.7	100		14.3
18	我が家では、子どもの学校での頑張りを認め、褒めるように心がけている	児童	-	-		-
		保護者	97.6	100		2.4
		教師	-	-		-
19	我が家では、読書や家庭学習の見届けをするなど、子どもが基本的な学習習慣を身に付けられるようにするための支援をしている	児童	-	-		-
		保護者	97.6	96.6		-1
		教師	-	-		-
20	我が家では、挨拶・朝ごはん・忘れ物ゼロなど、子どもが基本的な生活習慣を身に付けられるようにするための支援をしている	児童	-	-		-
		保護者	98.8	95.5		-3.3
		教師	-	-		-
21	学校は、地域・家庭と協力して教育活動を進めている	児童	-	-		-
		保護者	94	95.5		1.5
		教師	-	-		-

※保護者、教師を対象とした調査項目の主語は、「子どもは」です。

＜アンケート結果の分析・考察＞

今年度重点的に育成を図っている資質・能力に係る項目(数値目標を設定した項目)についての成果と課題は、次のとおりです。

